

第7回 児童教育実践についての研究助成事業 応募受付開始

児童教育実践における新しい視点をもつ研究を助成します。

優れた教育実践を生み出すためには、そのバックグラウンドとなる研究の深化・拡大が必要です。

この事業は、新しい視点を持つ、児童教育実践についての研究を助成し、その研究成果を教育実践に反映させることを通して、児童教育の基盤を充実させることを目的としています。

皆さまからのたくさんのご応募をお待ちしております。

- 【部門と対象となる研究の範囲】
- A. 児童教育の基盤となることばの教育に関する研究の部
- 国語・日本語教育の諸分野における研究
 - あらゆる学びの場におけることば教育に関する研究
※ 日本語研究の分野であっても、児童教育実践に反映できる点が明確なものは助成対象とします。
- B. 児童教育実践の質を向上させる研究の部
- 多様な場における教育実践の質を向上させる研究
※ 単一の教科教育にとどまらず、広い範囲の児童教育実践に応用できるものであること。幼児教育および高等学校教育に関する研究においても、児童教育実践に反映できる点が明確なものは助成対象とします。

- 【応募資格】
- 日本の学校・教育委員会等に所属する教員資格を持つ教育実践者
 - 日本の大学および研究機関に所属する研究者
※ 若手支援目的のため教授職を除きます。
※ 応募に際しては、所属長、指導教官等の推薦が必要です。

- 【助成金額】 1件につき300万円を限度に助成します。

- 【スケジュール】 応募受付期間: 2011年7月1日(金)～10月31日(月) (当日消印有効)
採否通知: 2012年2月下旬
助成期間: 2012年4月1日(日)～2013年3月31日(日)

詳細については博報財団ホームページをご覧ください。→